

2020年も残り僅かとなりました。暖冬と予測されておりましたが、ここにきて一気に寒さが押し迫り、空気も乾燥してきましたね。今回のNST便りは「水分量」についてお送りいたします。

## 水分量の投与量はどのように決定すればいいの？

水分投与量は一般的に、**体重当たり 30~40ml/日**と算出されています。

【例】30kgの場合… $30\text{kg} \times 30 \sim 40\text{ml} = 900 \sim 1200\text{ml/日}$

50kgの場合… $50\text{kg} \times 30 \sim 40\text{ml} = 1500 \sim 2000\text{ml/日}$

ほかにも、 $1\text{ml} \times \text{必要エネルギー量 (kcal/日)}$ として算出する方法や、 $1500\text{ml} \times \text{体表面積 (m}^2\text{)}$ として算出する方法もありますが、体重当たり 30~40ml/日として計算する方法が基本的には推奨されます。



### ★注意点★

- 単に計算して漫然と投与するのではなく、病態に応じて加減することが重要です。モニタリングを行いながら調整しましょう。
  - ▲水分需要量が増える病態：感染・発熱・高蛋白・嘔吐・下痢・瘻孔・創ドレナージ・環境温度上昇・低湿度
  - ▼水分需要量が制限される病態：腎不全・透析・心不全・肺性心・肝疾患・腹水を伴う病態・静脈栄養管理下
- $1\text{ml} \times \text{必要エネルギー量}$ として算出する場合、投与エネルギー量が少なければ水分量が不足することになるので注意が必要です。
- 経腸栄養剤の場合、輸液と異なり、100ml中に100mlの水分が含まれているわけではありません。個々の経腸栄養剤の水分含有量の違いも理解しておく必要があります。

### 【経腸栄養剤 100ml 中の水分量(ml)】

ラコール NF 配合経腸用半固形剤 (1.0kcal/g)	76	メイグット 300k (1.0kcal/g)	83.3
ラコール NF 配合経腸用液 (1.0kcal/ml)	85	アイソカルサポート 1.0 (1.0kcal/ml)	83.8
エンシュアリキッド (1.0kcal/ml)	85.2	アイソカルサポート 1.5 (1.5kcal/ml)	73.4
エンシュアH (1.5kcal/ml)	77.6	ペプタメンスタンダード (1.5kcal/ml)	76.5
イノラス配合経腸用液 (1.6kcal/ml)	74.6	ブルモケア Ex (1.5kcal/ml)	78.7

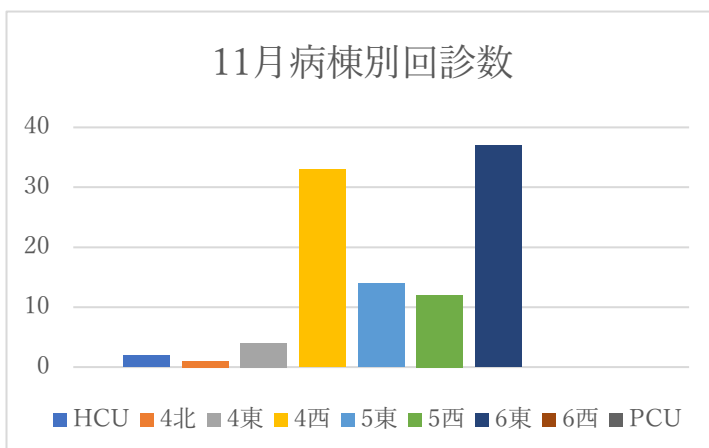


経腸栄養剤は 1kcal/ml の製剤の場合、水分量は約 85%です。経腸栄養剤の濃度が高くなるにしたがい水分含有量が減少します。水分投与量を算出する際には、個々の栄養剤の水分含有量の違いに応じて算出する必要がありますのでご注意ください。



## 11月分の実績

	TPN (延べ人数)	EN(延べ人数)	PEG造設数	新規介入数	延べ回診者数
	147	272	3	45	107



TPN…中心静脈栄養 (高カロリー輸液)  
EN …経腸栄養 (経鼻・胃ろう等からの経管栄養)

★NST 対象患者さんは、毎週の体重測定と SGA の入力をお願いします。  
★NST 依頼を入力する際、依頼理由を備考欄にご記入ください。介入時にスムーズになります。(例：低 Alb/褥瘡/周術期/EN/PN etc.)

文責：NST 専従 管理栄養士 谷岡 恵